



知立の「知」・愛知の「知」・知恵の「知」の周りを猿渡の「さ」の字が渡る

猿小だより

令和5年7月7日

第3号



今年の6月は梅雨空が多く、雨がよく降ったように感じます。月末には雷の音も聞くようになりました。本校では緊急時の対応として、異常気象時や地震、火災等における緊急管理について、職員間で共通理解を図り、いざというときの備えをしています。緊急時には絆ネットメールにて保護者の皆様や、ボランティアでご協力をいただいている地域の皆様に情報提供をしています。7月7日には小暑を迎え、本格的に夏の厳しい暑さが始まるかと思います。ご自愛ください。学校でも児童が心身ともに安心して安全に生活できるよう支援を続けます。引き続き、学校教育にご理解とご協力をよろしくお願いします。



【1年生教室での七夕飾り】

4年生がクリーンセンターの見学をしました

6月19日（月）に4年生が午前中の時間を使ってクリーンセンター（刈谷知立環境組合）の見学を実施しました。クリーンセンターや働く人たちの様子を見学しました。働く人たちに仕事をしている時の気持ちや工夫、苦労などの聞き取りをしました。児童は、「クリーンセンターで働いている人たちのおかげで町がきれいになっている」ことに気づき、ごみの取り扱いについて理解を深めました。



【気付いたことや教えてもらったことをメモしよう】

3年生が大豆の種まきをしました

6月19日（月）1，2限に3年生が大豆の種まきをしました。総合的な学習の時間『食生活について考えよう』～大豆栽培を通して～の一環です。今年も、岡田夏江様をはじめ、大豆の会の皆様のご支援をいただきながら、大豆の種まき、栽培、調理等へと学習を進めていきます。大豆栽培や大豆の会の皆様とのふれあいを通して大豆のよさを知り、自分たちの食生活について考えていくことができるよう学習を進めます。



【一緒に種まき 大きく育ててほしいな】

「シーホース三河」学校訪問が実現しました

6月28日（水）1，2限に、B.LEAGUE プロバスケットボールチーム「シーホース三河」より3名（橋本晃佑選手とスタッフの方2名）の訪問があり、6年生と交流しました。児童は、橋本選手から夢を持つ大切さについてのお話を聞き、6年生全員へのシュート練習の指導や6年生選抜メンバーとの試合もしていただきました。児童の心に残る素敵な時間となりました。

【右写真：橋本選手によるジャンプシュートの実演】



4～6年生が「福祉実践教室」で、共生について学びました。

6月23日（金）2，3時限目に、「福祉実践教室」を開催しました。知立市社会福祉協議会より講師とボランティアの方をお招きして、4年生は車椅子と手話を通して、5年生は点字とガイドヘルプを通して、6年生は高齢者疑似体験を通して、高齢者や障がいのある方々に対する理解を深め、共に生きることの大切さについて学びました。



【4年生 手話体験】



【4年生 車椅子体験】



【5年生 点字体験】



【5年生 ガイドヘルプ体験】



【6年生 高齢者疑似体験①】



【6年生 高齢者疑似体験②】

5年生が図工で木材加工の学習を始めました

6月28日（水）、5年生が図工の時間に電動糸のこ機の使い方を学びました。5年2組が3，4時限目に、5年1組が5，6時限目に体験をしました。講師には、工芸の達人である伊藤武男先生と橋本博司先生をお招きしました。伊藤先生の木工作品を見せていただいた児童は目を輝かせていました。その後で児童は、伊藤先生、橋本先生に声をかけていただきながら型紙を貼った板を電動糸のこ機を使って慎重かつ丁寧に切ることができました。お二人の先生には今後も5年生児童の作品作りにご支援をいただく予定です。

【右上写真：伊藤先生の作品（竜のおもちゃ）を食い入るように見つめる児童】

【右下写真：児童に電動糸のこ機の安全な使い方を教える橋本先生】

